

体育科の授業はテニスコート、陸上競技場、体育館、武道場と広い敷地を活かしてできる形でスタート。一般生徒の体育の授



業も従来の選択種目を間隔等に配慮しながら実施。2年生活科学科は、分散登校により課題



研究も少人数で、できることから始めていっています。教室の授業では、教科の先生方が内容に配慮しながら授業が進められており、まずは順調なスタートと言えます。朝の健康チェックでは、観察表にチェックを入れた生徒に対して丁寧に聞き取り、学校医との連携のもと症状によっては帰宅を指示、お迎えをお願いすることもあります。風邪症状等特に37度以上の熱がある場合は登校せずご家庭で様子を見ていただくか、かかりつけ医を受診していただき、症状が治まるのを待って登校していただくことをお願いいたします。



学校再開後も校務員さんは大活躍。2棟と3棟の間の中庭に敷かれていた芝生の根付きが悪かったので、植え替えられとてもきれいに整備されていました。私たちが見えないところで環境整備に努めていただいています。修繕箇所等が出た場合もすぐに対応していただくなど、本当に助かっています。ありがとうございます。

そしていよいよ部活動も再開されました。6月に入ってから急に暑くなり、体力的なことや時間制限があること、さらには1.2年体育科以外の生徒は隔日登校のため十分な全体練習はできません。それでも活動できる喜びを感じ、間隔を取りながらも声を掛



ため十分な全体練習はできません。それでも活動できる喜びを感じ、間隔を取りながらも声を掛

け合いながら久しぶりの感触を楽しんでいるようでした。心配されていた柔道部もマスク着用での練習が可能(接触は禁止)ということで(本校では普段から練習時に心肺機能を高めるためマスク着用していたので普段通りだそうです。)、1年生を加えての練習を再開していました。3年生との面談を進めていくと少しずつ代替大会の情報も入ってきているようで、それぞれが新型コロナの件で歯がゆい、悔しい気持ちを抱えながらも前を向こうとしていることがうかがえ、私たちが安心させてくれます。そんな思いを持ちながらの部活動。高校での部活動の区切りをそれぞれが自分たちで決めて、そこまでの活動に対して私たちは精一杯応援し支えることしかできませんが、しっかりと見守りたいと思っています。また、部によっては1年生が入部しないと存続の危機に瀕する部もあります。1年生が分散登校のためなかなか勧誘もうまくできないかもわかりませんが、1年生にはいろいろな部を回って是非どこかの部には入部して、上級生がいる中での学校生活を楽しんでほしいと思っています。社会に出る前に他学年との交流をする機会を持つことはとても大事だと思っています。横のつながりだけでなく、縦のつながりを持つことで違った見方や考え方、とても参考になること、相談できることもあります。積極的な参加を期待しています。また、文化祭の開催ができなくなったことで、文化祭の発表の場が失われることになりました。一部はWEBでの作品展示などでの大会開催もあるようですが、生徒からの希望があれば機会を作れるように考えてみたいと思っています。(実際には授業時間確保から特別な場を設定するのは難しいですが…)

体調管理をしっかりして第2週につなげられるよう学校生活のペースをつかんでいってください。